

取扱説明書

ワンセグTVポケットラジオ

RAD-TV100M-K (07-9731)

RAD-TV100M-W (07-9732)

保証書とアフターサービスについて

保証書について

この製品には保証書がついておりますので、お買い上げの販売店よりお受け取りください。お受け取りになった保証書は、記載内容および「販売店、お買い上げ年月日」などの記入事項をお確かめの上、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げの販売店にお申し出ください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

●調子が悪いときは

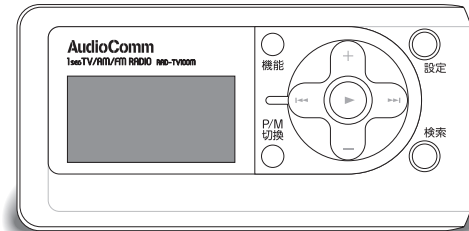
修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくご覧になり正しく使われているかお調べください。それでも調子が悪いときは、お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。

●保証期間中は

保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間が過ぎた場合は

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。



このたびは、AudioComm®ワンセグTVポケットラジオをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。“この取扱説明書をよくお読みの上、製品を安全にご使用ください。”また、お読みになった後も、ご使用時にいつでも見られるよう大切に保管してください。

OHM 株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
<http://www.ohm-electric.co.jp>

修理に関するご相談は、修理ご相談センターへ

電話受付 **048-992-3970** 平日 9:00~17:00
土・日・夜日及び年末年始は休みます

製品に関するお問い合わせは、お客様相談室へ

●通話料無料 ●携帯・IP・公衆電話からは
電話受付 **0120-963-006 048-992-2735**

電話受付 平日 9:00~17:30 土曜 9:00~17:00
※日曜・夜日及び年末年始は休みます

免責事項	1	音量を調節する	6
安全上のご注意	1~3	ホールド機能	7
各部の名称	4	検索	7
乾電池の入れかた	4	検定	7~8
使い始める前に	5	外部電源で使用するとき	9
基本操作		故障がなと思ったら	9
電源のオン/オフ	5	お手入れのしかた	10
出力モードを切り換える	5	主な仕様	10
パノトの選択	6	保証書とアフターサービスについて	裏表紙
プリセットモード/マニュアルモードの 切換と選局	6		

免責事項

下記の事項につきましては弊社は一切の責任を負いかねます。

- 弊社の責任によらない製品の損傷や、破損、または改造による故障や不具合
- 本製品によって生じたデータやプログラムの消失または破損
- 本製品のために費やした時間及び経費
- 本製品を運用した結果もたらされた損害
- 本製品によりもたらされた、直接的、間接的な効果及び利益の損失
- 本製品をご使用になつて生じたあらゆる結果及び、直接的、間接的なシステム、機器及びその他の異常

安全上のご注意

電気製品は間違つた使い方をすると火災や感電による人身事故につながる可能性があります。このような事故を防ぐために、この取扱説明書をよくお読みになり、注意事項を必ずお守りください。注意事項は、取り扱いを誤った場合に予想される事故の大きさによって3段階に表示しています。

絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにいろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

	危険 この表示を無視して、誤った取扱をすると、火災、感電、破裂などにより死亡したり、大けがなどを負う可能性が想定される内容です。
	警告 この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
	注意 この表示を無視して、誤った取扱をすると、感電やその他の事故によりけがをしたり、周辺の家財に損害を与えたりする可能性が想定される内容です。







絵表示の使用例

	△記号は、注意(危険、警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。(左図の場合は感電注意が描かれています。)
	○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。(左図の場合は分解禁止が描かれています。)
	●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。(左図の場合は、ACアダプターをコンセントから抜く、が描かれています。)

警告	
使用中を中止する	<p>万一、煙が出てい、変なにおいや音がするなどの異常を感知したら、すぐに使用を中止する</p> <ul style="list-style-type: none"> ●そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。 ●煙が出なくなるのを確認して販売店に修理を依頼してください。
使用中を中止する	<p>万一、内部に水や異物などが入った場合は、使用を中止する</p> <ul style="list-style-type: none"> ●そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。 ●販売店にご連絡ください。
禁止	<p>分解、修理、改造しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●火災・感電の原因となります。
禁止	<p>台所や浴室やシャワー室など、湿度の高いところや水はねのある場所では使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●火災や感電のおそれがあります。
乾電池に注意	<p>乾電池を取り外した場合は、小さなお子様が乾電池を誤って飲み込むことがないようにする。万一、飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談する</p> <ul style="list-style-type: none"> ●乾電池は幼児の手の届かないところに保管してください。
濡れ手禁止	<p>濡れた手で操作しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●感電の原因となります。
	<p>車やオートバイ、自転車などの運転中は使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●交通事故の原因となります。 ●歩きながら使用するとき、他の交通の妨げにならないよう十分にご注意ください。
	<p>航空機内など、電子機器の使用が制限されている場所では使わない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●周囲の機器などに悪い影響を及ぼすおそれがあります。
	<p>雷が鳴りだしたら本機に触れない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●感電の原因となります。
	<p>外部電源使用時</p> <p>本機や外部電源コードを布団などで覆わない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●熱がこもってケースが変形したり、火災の原因になることがあります。
	<p>外部電源使用時</p> <p>指定以外の外部電源コードを使わない。特に海外では絶対に使わない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●異なる電源電圧で使用すると、火災・感電の原因となることがあります。



注意	
禁止	<p>ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所、振動の多いところに置かない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●落下による故障やけがの原因となることがあります。
禁止	<p>窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●故障の原因となることがあります。

⚠ 注意

 禁止	湿気やほこりの多い場所に置かない ●火災・感電の原因となることがあります。	 正しく入れる	乾電池を挿入するときは極性表示(プラス⊕とマイナス⊖の向き)に注意し、表示通り正しく入れる ●間違えると、乾電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
 禁止	落としたり、重いものを載せたりしない。また、本機に強いショックを与えたり、圧力をかけたりしない ●本機の故障や破損の原因となることがあります。	 禁止	指定以外の乾電池は使用しない ●乾電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
 禁止	長時間、大音量で聴き続けられない ●周囲の迷惑になったり、聴覚に悪い影響を及ぼすおそれがあります。	 乾電池を取り外す	長時間本機を使わないときは、安全のため必ず乾電池を取り外す ●火災・液もれの原因となることがあります。

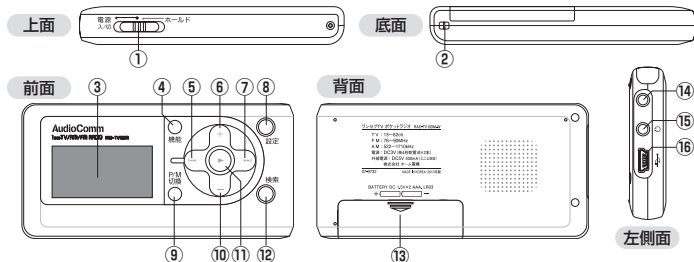
乾電池を安全にお使いいただくために

乾電池の液もれ、発熱、破裂等の事故を防ぐために、以下のことをお守りください。

 警告	●火中への投入、加熱、分解をしない ●乾電池を幼児に触らせない ●ショートさせない ●新しい乾電池と使用した乾電池、種類の異なる乾電池(マンガンとアルカリ)を混ぜて使わない	 注意	●⊕⊖の表示通りに入れる ●指定以外の乾電池を使わない ●使い切った乾電池はすぐに取り出す ●しばらく使わないときは乾電池を取り外しておく
--	---	---	--

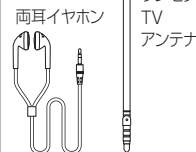
- 万一液もれしたら、液をよく拭き取ってください。また、液が皮膚や衣類に付着した場合はすぐに大量の水で洗い流してください。
- 万一お子様が乾電池を飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。
- 万一もれた液が目に入ったときは、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、ただちに医師に相談してください。失明の原因となります。
- 使用済みの電池を廃棄するとき、自治体の条例などで決まりがある場合にはそれに従って廃棄してください。

各部の名称



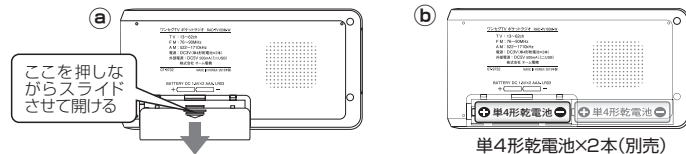
- | | |
|-----------------|----------------|
| ①電源/ホールドスイッチ | ⑨P/M切換ボタン |
| ②ストラップ取付部 | ⑩音量ボタン(-) |
| ③ディスプレイ | ⑪決定ボタン |
| ④機能ボタン(ファンクション) | ⑫検索ボタン |
| ⑤選局ボタン(↔) | ⑬電池カバー |
| ⑥音量ボタン(+) | ⑭ワンセグTVアンテナ取付部 |
| ⑦選局ボタン(▶▶) | ⑮イヤホン端子 |
| ⑧設定ボタン | ⑯miniUSB外部電源端子 |

付属品



乾電池の入れかた

- 1 本機背面の電池カバーを押しながら、矢印の方向にスライドさせて開けます(下図①参照)。
- 2 ⊕⊖の向きに注意しながら、単4形乾電池2本(別売)を正しく入れます(下図②参照)。
- 3 乾電池を入れ終えたら、電池カバーを元通りにしっかりと閉めてください。



単4形乾電池×2本(別売)

ヒント

乾電池が消耗すると、受信状態が不安定になったり、音量が小さくなったりします。なるべく早く新しいものと交換してください。



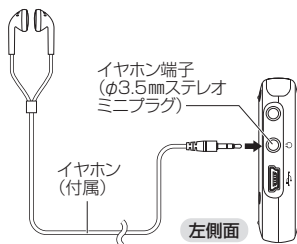
【ご注意】乾電池を交換する際は必ず電源を切ってから行ってください。電源が入った状態で行うと故障やデータを破損するおそれがあります。

使い始める前に

重要

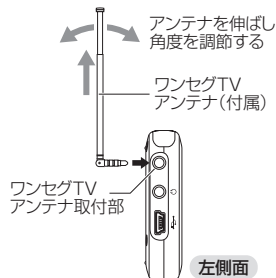
FMラジオを聴くときは必ずイヤホンを接続してください。

FMラジオ受信時は、イヤホンコードがアンテナを兼用します。スピーカー出力時でも必ずイヤホン(付属)を接続してください。

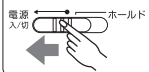


ワンセグTV放送を聴くときは必ずワンセグTVアンテナを接続してください。

付属のワンセグTVアンテナをワンセグTVアンテナ取付部に接続し、アンテナを伸ばして角度を調節してください。



基本操作



電源のオン/オフ

電源オン: 電源/ホールドスイッチを矢印の方向にゆっくりスライドさせて指を離すと、電源が入ります。

電源オフ: 電源が入っているときに、電源/ホールドスイッチを矢印の方向に約0.5秒以上スライドさせて指を離すと、「電源オフ」と表示されて電源が切れます。

初めてお使いになるときは: 電源を入れると地域設定画面が表示されます。音量ボタン(+/-)でご使用になるエリアを選び、決定ボタンを押してください。スキャンングが始まり、受信可能な放送局がプリセット登録されます。終了するとテレビの受信画面になります。

※地域設定は、設定メニューで変更できます(P.7~8参照)。

出力モードを切り換える

決定ボタンを長押しすると、イヤホン出力モード(🔊)とスピーカー出力モード(🔊)を切り換えることができます(初期設定はイヤホン出力モード)。



機能

バンドの選択

機能ボタンを押すと、TV→FM→AMの順で受信バンドを切り換えることができます。



P/M
切換



プリセットモード/マニュアルモードの切換と選局

P/M切換ボタンを押すと、プリセットモード(自動選局)とマニュアルモード(手動選局)を切り換えることができます。

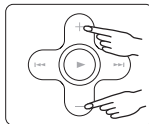


プリセットモード

マニュアルモード

プリセットモード: プリセット登録された放送局を受信できます。選局ボタン(🔊/🔊)を押すと、登録された放送局を昇順(降順)に送ります。

マニュアルモード: 選局ボタン(🔊/🔊)を押すと、テレビの場合は1チャンネルごとに、FMの場合は0.1MHzごとに、AMの場合は9kHzごとに送ります。また、長押しすると周波数が自動で送られ、いちばん最初に受信できた放送局を受信します(FM、AM時のみ)。マニュアルモードで受信した放送局をプリセットに追加する場合は、P.8をご参照ください。



音量を調節する

音量ボタン(+/-)で調節することができます(00~20)。

※電源を切るときの設定が15以上のときは、次回電源オン時の音量が15になります。



電源を切るときは: 音量を最小にしてから電源を切ってください。特にイヤホン使用時は次に電源を入れたとき、突然大音量が出て聴覚に悪い影響を及ぼすおそれがあります。

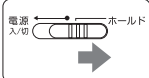
ヒント **バックライトについて:** 何らかのボタン操作をすると約10秒間バックライトが点灯します。点灯時間は、設定メニューで変更することができます(P.7~8参照)。
うまく受信できないときは: 以下のことをお試しください(エリアや電波状況によっては改善されない場合があることをご了承ください)。

- ワンセグTVアンテナを伸ばし角度を調節する(TV)
- イヤホンコードが絡まったり、巻き付いていないか確認する(FM)
- 本機の向きを変える(AM)
- 建物内では窓の近く、電車の場合はドアや窓の近くに移動する

※電波干渉を防ぐため、家電製品や携帯電話から離してご使用ください。また、金属製の机や台の上に置いて使用すると、感度が低下します。

※トンネル内やビルの谷間、山間部では受信できないことがあります。

ホールド機能



- 電源／ホールドボタンを右にスライドさせると、ボタン操作が無効になり、誤操作を防ぐことができます。ホールド時はホールドマーク(●H)が表示されます。
- 電源／ホールドボタンを元の位置に戻すと解除できます。



検索



検索ボタンを押すと、プリセット登録された放送局のリストが表示されます。音量ボタン(+/-)で放送局を選び、決定ボタンを押すと、その放送局を受信します。

プリセットリスト	
1	NHK 第1
2	NHK 第2
3	AFN

設定



設定ボタンを押すと表示されるメニューによって、様々な設定を行うことができます。

【操作方法】

- 1 設定ボタンを押します。
(トップメニューが表示されます)
- 2 音量ボタン(+/-)で設定したい項目を選び、決定ボタンまたは選局ボタン(▶▶)を押します。
※項目によっては、さらに項目を選択するものがあります。同様の方法で操作してください。
※一部の設定項目はプリセットモード時のみ設定可能です。必要に応じてプリセットモードに切り換えてから操作してください。
- 3 設定内容のリストが表示されたら、音量ボタン(+/-)で設定したい項目を選び、決定ボタンまたは選局ボタン(▶▶)を押します。設定が確定すると受信画面に戻ります。

設定	
ワンセグ	
ディスプレイ	
システム	

ワンセグ	
地域指定	
中継局登録	
追加	

地域指定	
栃木	
群馬	
山梨	

ヒント ひとつ前の画面に戻るには：選局ボタン(◀▶)または設定ボタンを押します。設定操作を途中で中止するときは、受信画面に戻るまで同ボタンを数回押ししてください。
何も操作しない時間が約10秒間続くと：操作が中止され、受信画面に戻ります。

【設定メニュー一覧】

ワンセグ ※1	地域設定	エリアを指定すると、受信可能なチャンネルをスキャンングしてプリセット登録をします。
	中継局登録 ※2	受信している放送局の中継局を検索して登録します。
	追加	任意の放送局をプリセットリストに追加登録できます。マニュアルモードにて任意の放送を受信後、設定ボタンを押して操作してください。登録するとプリセットモードで選局できるようになります。
	削除	プリセットリストから任意の放送局を削除します。
	音声多重	主音声、副音声、主副音声(混声出力)から選択できます。※3
	言語	第1言語、第2言語から選択できます。※4
ラジオ ※5	地域設定	エリアがリスト表示されるので、該当するエリアを選択してください。
	中継局登録 ※2	エリアにより中継局がある場合、任意の中継局をリストから選択できます。
	追加	任意の放送局をプリセットリストに追加登録できます。マニュアルモードにて任意の放送を受信後、設定ボタンを押して操作してください。登録するとプリセットモードで選局できるようになります。
	削除	プリセットリストから任意の放送局を削除します。
ディスプレイ	バックライト	無操作時にバックライトが消灯するまでの時間を設定します(5秒、10秒、15秒、20秒、30秒から選択)。
	液晶オフ時間	無操作時にディスプレイ表示をオフにするまでの時間を設定します(オフ、1分、2分、3分、5分から選択)。
	コントラスト	ディスプレイのコントラストを調節します(1~5の5段階)。
システム	機器情報	製品の型式とファームウェアバージョンを表示します。
	スリープ	自動電源オフまでの時間を設定します(オフ、15分、30分、60分、90分、120分から選択)。
	設定初期化	本機の設定を初期化します。

※1 テレビ受信時のみ表示されます。

※2 マニュアルモード時は中継局の登録ができません。プリセットモードにて操作してください。

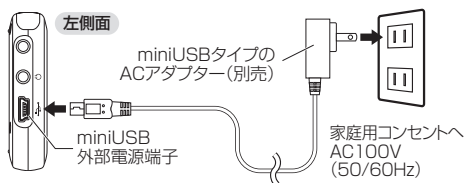
※3 決定ボタンを押すことで切り換えることができます。放送が主音声のみの場合、副音声や主副音声設定時も主音声が出力されます。

※4 放送の言語が1種類の場合は、どちらを設定しても同じ言語で出力されます。

※5 ラジオ受信時のみ表示されます。

外部電源で使用するときは

miniUSBタイプのACアダプター(別売)を使って、本機左側面のminiUSB外部電源端子と家庭用コンセントを接続します。接続すると、乾電池が入っている場合でもACアダプターからの電源供給に切り換わり、自動的に電源が入ります(ディスプレイにUSBマークが表示されます)。



ヒント パソコンからの電源で使用するには: miniUSB-USBタイプの接続ケーブルを使ってパソコンと接続してください。パソコンの電源が入っているときは、本機も自動的に電源オンになり、ラジオまたはテレビ放送を受信します。
終了するときは: ケーブルを取り外した後、電源を切ってください(乾電池なしで外部電源にて使用中は、電源/ホールドスイッチは機能しません)。

故障かなと思ったら

症状	チェック項目
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">●乾電池が正しく入っていますか。●乾電池が消耗していませんか。●外部電源のプラグが正しく接続されていますか(外部電源使用時)。●ホールドモードになっていませんか(解除してください)。
音が出ない	<ul style="list-style-type: none">●電源が入っていますか。●音量が最小になっていませんか。●地域設定が正しくなされていますか。●イヤホン出力モードになっていませんか。
FMラジオを受信できない	<ul style="list-style-type: none">●イヤホンが接続されていますか(FMラジオはイヤホンコードをアンテナとして兼用するため、必ずイヤホンを接続してください)。
雑音が入る	<ul style="list-style-type: none">●近くで携帯電話を使用していませんか。また、テレビや蛍光灯の近くでAM放送を受信していませんか(雑音が入ることがあります、離して使用してください)。●乾電池が消耗していませんか。
ボタン操作が効かない	<ul style="list-style-type: none">●ホールドモードになっていませんか(解除してください)。●乾電池が消耗していませんか。

※使用中に操作ができなくなったり、意図しない動作をしたときは、一度電源を切って乾電池を取り外した後、もう一度乾電池の装着からやり直してみてください。

お手入れのしかた

本体の汚れは、柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどいときは、布をぬるま湯か薄めた中性洗剤で湿らせ軽く拭いた後、から拭きしてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので、絶対に使用しないでください。



シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しない

主な仕様

受信周波数	ワンセグTV / 13~62ch(音声多重切換/主音声、副音声/主+副音声)
	FM / 76~90MHz(ステレオ) AM / 522~1710kHz(モノラル)
電源	DC3V 単4形乾電池×2本(別売)
外部電源	DC5V 500mA(ミニUSB端子)
スピーカー	口径28mm(8Ω)
電池持続時間	スピーカー使用時: ワンセグTV受信 …… 約13時間 AM受信 …… 約15時間 FM受信 …… 約13時間 イヤホン使用時: ワンセグTV受信 …… 約15時間 AM受信 …… 約20時間 FM受信 …… 約19時間
外形寸法	幅103.5mm×高さ52mm×厚さ14.6mm(突起物を含みます)
質量	約50g(乾電池含まず)
付属品	着脱式ワンセグTVアンテナ、両耳イヤホン(φ3.5mm)、取扱説明書、保証書

※電池持続時間はアルカリ乾電池使用、音量中程度の場合の目安です。使用状況により異なります。

※仕様及び外観は改善のため予告なく変更することがあります。

※取扱説明書のイラストが一部製品と異なる場合があります。